

- 問1 戦国大名が「分国法」を制定した目的や、その社会的な背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 幕府の法に基づく全国統一的な裁判基準を確立し、朝廷の権威を回復させるため。 | 2. 徳川将軍家への忠誠を誓わせ、大名による勝手な婚姻や城の補修を制限して謀反を防ぐため。 | 3. 裁判の迅速化を図るため、過去の判例を整理して評定衆の裁決の基準を明確にするため。 | 4. 下剋上の世において、家臣同士の私的な争いを禁じ、領国内の秩序を安定させて支配力を強めるため。 |
|--|---|---|---|
- 問2 島根県に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の良質な銀を生産したことで知られ、2007年にはその歴史的価値が認められて世界文化遺産に登録された鉱山を選んでください。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 生野銀山 | 2. 石見銀山 | 3. 佐渡金山 | 4. 足尾銅山 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問3 室町時代後半から戦国時代にかけて、実力のある者が身分の高い者に打ち勝って勢力を広げていく社会風潮が見られました。このような風潮を何と呼びますか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 惣領制 | 2. 徳政令 | 3. 寄合 | 4. 下剋上 |
|--------|--------|-------|--------|
- 問4 武田信玄が定めた法の中に、「喧嘩をした者は、いかなる理由によるものであっても、双方ともに処罰する」という、いわゆる『喧嘩両成敗』の規定が見られる。戦国大名がこのような厳しい規定を設けた主な目的として、最も適切なものはどれか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 家臣同士が私的な武力行使することを禁じ、大名の裁判権を確立して領国内の紛争を鎮めるため。 | 2. 農村における生産性を向上させるために、武士が農業に専念できる環境を整えるため。 | 3. キリスト教の博愛の精神を取り入れることで、家臣同士の平穏な共同体をつくるため。 | 4. 朝廷から与えられた守護としての権限を、隣国の領主に対しても示すことで領土を拡大するため。 |
|---|--|--|---|
- 問5 戦国大名が「分国法」を制定した主な背景や目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 応仁の乱を経て室町幕府の支配力が弱まったため、大名が実力で自国の武士や民衆を統制する必要があったから | 2. 江戸幕府が大名たちの婚姻や城の修理を制限し、全国の諸大名を統制しようと考えたから | 3. 明治政府が近代的な国家を建設するために、西洋の法制度を取り入れて国民の権利を定めようとしたから | 4. 鎌倉幕府が御家人たちの領地争いを裁判によって公正に解決し、武士の支持を集めようとしたから |
|---|---|--|---|
- 問6 戦国大名が「分国法」を定めた目的や、その内容に共通する特徴として最も適切なものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. キリスト教の布教を制限し、特定の寺社を保護して領国内の思想を統一すること | 2. 家臣同士の私的な争いを禁じ、大名の強力な権限で領国内の秩序を維持すること | 3. 江戸幕府の許可を得て、大名同士の婚姻を制限し、軍事力を抑え込むこと | 4. 鎌倉幕府が定めた武士の慣習を全国一律に適用し、朝廷の権威を守ること |
|---|---|--------------------------------------|--------------------------------------|
- 問7 戦国時代において、武田氏や今川氏などの戦国大名が、自らの領国内を統治し、家臣や民衆を直接支配するために独自に制定した法律を何というか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|--------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 公家諸法度 | 3. 武家諸法度 | 4. 分国法 |
|----------|----------|----------|--------|
- 問8 室町時代後半から戦国時代にかけて見られた、身分や立場が下の者が、実力によって上の者に打ち勝ち、その地位を奪う社会的な風潮を何といいますか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|----------|
| 1. 尊王攘夷 | 2. 一向一揆 | 3. 下剋上 | 4. 御成敗式目 |
|---------|---------|--------|----------|
- 問9 室町幕府の支配力が弱まる中で発生した、加賀国（現在の石川県）において浄土真宗の門徒らが守護大名を倒し、その後約100年にわたって農民らによる自治を行った出来事はどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|-----------|------------|
| 1. 島原・天草一揆 | 2. 山城の国一揆 | 3. 正長の土一揆 | 4. 加賀の一向一揆 |
|------------|-----------|-----------|------------|
- 問10 「朝倉孝景条々」や「甲州法度次第」といった分国法の中に見られる、戦国大名による統治の具体的な特徴として正しいものを一つ選びなさい。 (2023年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|---|
| 1. すべての土地と人民は天皇に帰属するという公地公民の原則を再確認した | 2. キリスト教を保護し、ヨーロッパとの自由貿易を領国内の全ての商人に奨励した | 3. 将軍の許可なく大名同士が婚姻を結ぶことを禁じ、参勤交代の義務を明文化した | 4. 家柄に関わらず有能な人材を登用するルールや、許可なく城を構えることを禁止する規定を設けた |
|--------------------------------------|---|---|---|
- 問11 戦国時代、現在の福井県にあたる北陸地方の要所に位置し、戦国大名の朝倉氏が有力な家臣を城下町へ集住させて築き上げた拠点の名称を選びなさい。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 一乗谷 | 2. 安土 | 3. 小田原 | 4. 山口 |
|--------|-------|--------|-------|
- 問12 室町時代に足利義満が開始した、大陸との外交や貿易の仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 博多湾を襲撃した元軍を退けた後、元の優れた文化を導入するために、北条氏を中心となって大陸との官民一体の貿易を推進した。 | 2. イエズス会の宣教師であるフランシスコ・ザビエルの布教を保護する条件として、ポルトガル船との間で南蛮貿易を開始した。 | 3. 幕府が発行した「朱印状」を携えた船が、東南アジアの諸港へ出向いて、香料や絹織物などを取引する自由貿易を行った。 | 4. 明の皇帝から「日本国王」として認められた義満は、倭寇と正式な貿易船を区別するために「勘合」という札を用いる日明貿易を行った。 |
|--|--|--|---|
- 問13 島根県に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した日本最大級の銀山で、2007年に世界文化遺産に登録された場所を次の中から選びなさい。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 佐渡金山 | 2. 石見銀山 | 3. 別子銅山 | 4. 生野銀山 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問14 戦国時代の越前国（現在の福井県）を支配した戦国大名の朝倉氏は、一乗谷を拠点として領国支配を行いました。このように、戦国大名が領国内を独自に統治するために制定した法を何といいますか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|--------|----------|
| 1. 建武式目 | 2. 武家諸法度 | 3. 分国法 | 4. 御成敗式目 |
|---------|----------|--------|----------|
- 問15 鉄砲の伝来がその後の日本の戦い方や社会に与えた影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 外国との交易が危険視されたため、すぐに鉄砲の使用や製造が全面的に禁止された。 | 2. 鉄砲の製造が困難であったため、一部の特権階級のみが儀礼用として保持した。 | 3. 武士個人の技術がより重視されるようになり、刀や弓矢による一騎打ちが増加した。 | 4. 集団戦法が主流となり、強力な火力から守るための堅固な城が築かれるようになった。 |
|---|---|---|--|